

万葉の風 古代の音 地域とともに

越前市万葉中学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	2回
中学校区を単位とした協議会	1回
地域及び家庭への学校公開	10回 13日

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	2人
授業ボランティア	0人
登下校支援ボランティア	0人
その他(PTA スキー研修指導者)	14人
(赤米栽培の栽培援助、米加工など)	10人
(命のぬくもり体験学習「赤ちゃんだっこ」 サポーター、母親	約 60人

(3) 特色ある活動

テーマ「心の教育の充実」

具体的活動内容

『命のぬくもり体験学習』 2 学年総合学習

越前市万葉中学校は、創立 16 周年。創立 2 年目の平成 9 年に、市の健康増進課の協力の下、「命のぬくもり体験学習」の一環として「赤ちゃんだっこ体験」を教育活動の中に取り入れた。本校の活動として根付き、今年度で 15 回目である。

この活動は、2 年生の保護者、PTA かたかご部、越前市健康増進課、越前市オレンジサポーター、児童民生委員などたくさんの方々の協力を得て成り立っている。また、地域にこの活動を知っていただき、参加して下さるお母さんと赤ちゃんを募るため、学校からのお知らせだけでなく、生徒や保護者が近所の方に直接声をかけたり、校下 3 地区の公民館にお願いして公民館だよりも掲載していただいたりしている。その成果もあり、毎年約 100 人もの赤ちゃんとそのお母さん、お父さんと共にこの活動ができるようになった。

平成 9 年、10 年に赤ちゃんとして万葉中学校の門をくぐった子が、現在の中学 2 年生として赤ちゃんを抱く立場になり、生徒として赤ちゃんを抱いていた子が、お母さんとして赤ちゃんを抱いてこの活動に参加するという、うれしい循環が昨年度から始まっている。

赤ちゃんには周りの者を優しく幸せな気持ちにしてくれるすばらしい力があることを実感させられ、生徒、教員、赤ちゃん、お母さん、お父さん保護者の方々、地域のサポーターの方々と時間を共有できる、本校教育において価値ある活動であり、生徒にとっても一生忘れられない心に残る活動となっている。



成果と課題

続けてきたことによって地域とのつながりが深まり、地域の中で新たな人的循環が生まれてきた。また、この活動によって若いお母さん方やサポートして下さった地域の方々の中学生を見る目も温かくなり、「地域の中の子どもたち」として見てくださるようになることが分かる。せっかく生まれたこの良い循環を、今後継続していくことで絶やさないようにすることが課題ともいえる。

